

こんばんは。北大生協学生委員会です！

北海道は紅葉も終盤。長い冬が目の前まで迫っています。

さて、今回お届けする内容は「模試ラッシュを終えて」「フライトパック紹介」「理学部紹介①」です。

■□■ 模試ラッシュを終えて

夏休みも終わり、はや二ヶ月が経ちました。9月や10月に学校や塾で模試をたくさん受けた人も多いのではないのでしょうか？

今回は、せっかくたくさん受けた模試を、有効活用する復習方法と心構えについてアドバイスをお届けします。こんな方法もあるんだな、と軽い気持ちで見てください。

①復習を効率的にする。

模試は、本番の形式に沿った問題の宝庫です！ただし、膨大な量の問題を復習しながら、冬からの本格的な過去問演習をするのはかなり時間的に厳しいです。そこでおすすめしたいのが、授業や問題集をインプットをした後に、気になる部分のアウトプットとして使う、という方法です。模試は、過去の入試問題の形式を考慮して作られた良い予想問題です。全部まるごと解き直すのではなく、気になる部分の演習問題として使ってみると良いかもしれません。

②模試を予想問題として使う。

筆者は特に、数学や理科基礎、社会などの比較的何度でもできる問題を復習していました。模試の直後に解き方を解説集を見てなんとなく理解したあとに、3日、1週間、1ヶ月と日を置いてもう一度解きます。秋に受ける模試の量はかなり多いですが、問題の質は本番に近い難易度のものも多いです。遠回りに思えますが、筆者はこれから新しく問題集に手をつけるよりかは、共通テスト直前に予想問題集のような感覚で、夏休みや秋に解いた模試をもう一度時間を計って解いていました。

③結果のみを気にしすぎない。

模試をたくさん秋に受けた分、これからはたくさん模試が返却されると思います。判定に一喜一憂してはいけない、と言われてもつい気にしてしまうこともあるかもしれません。かくいう筆者も、受験生の秋～冬は返ってきた模試の判定に振り回された記憶があります。そんな時に、当時の担任の先生がかけてくれた言葉で、印象に残っているものがあります。それは、「模試の判定はおみくじだと思え」です。初めこの言葉を言われたときにはとても驚きましたが、この言葉の真意は「判定は運任せ」という意味ではありません。おみくじは、本来自分の願いが叶うかどうか神様や仏様にお伺いを立てる行為だと言われています。だからそのときたまたま悪い結果でも、願いが叶わないという訳ではないのです。判定が良かつ

たときには自分の行動が反映されたのだと思ってこれからも継続する、悪かったときには悲観せず気を引き締めて頑張る、くらいの気持ちの方がいいかもしれません。

秋にたくさん受けた模試は、必ず冬、そして春に実を結びます！模試ラッシュを乗り切った自分に自信を持ってください。

■□■ フライトパック紹介

いよいよ今日から11月ですね。2次試験で宿泊するホテルや札幌までの交通手段は考えていますか？

北大生協では、11月7日(月)の10:30から、受験生向けの受験フライトパックの販売を行います。フライトパックとは、2次試験受験時に利用するホテルや飛行機の申し込みを簡単に行うことができる大学生協のサービスです。オンラインでの申し込みや申し込み用紙をFAXまたは郵送で受け付けています。

飛行機については、羽田空港（東京）、伊丹空港（大阪国際空港）（大阪）、関西国際空港※（大阪）、中部国際空港（名古屋）と新千歳空港（北海道）間の便があります。（※関西国際空港は前期日程のみで後期日程の場合はお申込できません。）

ホテルについては、北海道大学札幌キャンパスへのアクセスが良い札幌駅周辺のホテルなので、とても便利です。およそ20個のホテルから選ぶことができるので、ちょっと旅行気分ホテル選びするのも楽しいかもしれませんね。

お申し込みの締め切りは、前期日程が2023年1月26日(木)16:30、後期日程が2023年2月2日(木)16:30です。締切日前でも満席・満室になり次第、受付を終了させていただきますので、ご検討の方はお早めにお問い合わせいたします。

そして、次回のメルマガでは、飛行機やホテル選びのポイントをご紹介します。ぜひ参考にしてみてください！

詳しく知りたい方、フライトパックを申し込みたい！という方は北大生協の受験生応援ページをご覧ください。

〈北大生協受験生・新入生応援ページ（北海道大学受験宿泊・フライト案内）〉
<https://juken.hokudai.seikyoku.ne.jp/juhaku/>

■□■ 理学部紹介①

今日は理学部の各学科のうち、数学科、物理学科、化学科をご紹介します！

・数学科

理学部数学科では高校で習う数学をより厳密に学習していきます。

数学が好きな人や数学に興味のある人にはとてもお勧めできる学科です。

興味のある方は北大理学部数学科のHPなどでもっと詳しく載っているので調べてみてください！

・物理学科

物理学科では、物理的なものの考え方や方法を物理の基礎知識や技術とあわせて確実に修得させる教育が行われ、新しい発見に挑戦できる人材を育てています。昨今、科学研究と社会との関わりが活発に議論されているなか、科学史研究室や科学技術コミュニケーション研究室があることも、当学科の大きな特徴です。

近年は、自身の研究テーマを追求するために大学院に進学する卒業生が約9割を占めています。修士課程終了後には、理工学系の国立研究機関や民間企業の研究・開発部門、エンジニアリング部門のみならず、国家・地方公務員、教員など幅広い分野で活躍しています。

(物理学科HPより)

・化学科

化学科は化学を幅広く学ぶ学科です。協力して取り組む実験が毎日のようにあり、24時間365日使える自習スペースもあるため、学科の同期とはいつの間にか仲良くなっていました！

■□■ 今日の写真……………

今日の写真は、「秋のメインストリート」「ハロウィン」です！

・秋のメインストリート

https://drive.google.com/file/d/1T9h-aanz2pY5lrj-CKo99PTQDITPGc2N/view?usp=share_link

・ハロウィン

https://drive.google.com/file/d/1Z11DGSUNsUTwztUgOmOM673vKl_97z3g/view?usp=share_link

■□■今日の問題……………

今日のテーマは「これって自動詞？それとも他動詞？」です。

他動詞は直接後ろに目的語を置くことができますが、自動詞は直接後ろに置くことはできず、間に前置詞が必要になります。なので、英作文のように自分で文章を考えるときに、何が自動詞で何が他動詞かを知っておくことはとても大切です！今回は自動詞か他動詞か紛らわしい動詞を使った表現の○×問題を6問を出題します。×のものはどのように変えたらいいかも考えてみてください！

1. hope ~:~を望む
2. graduate ~:~を卒業する
3. resemble ~:~に似ている
4. discuss about ~:~について議論する
5. object to ~:~に反対する
6. approach to ~:~に近づく

……………前回の解答

1. 誰が~しても

(no) (matter) who
= (whoever)

2. もし~がなければ

If (it) (were) (not) (for)
= Were (it) (not) (for)
= (But) (for)
= (Without)

3. AだけでなくBも

(Not) (only) A (but) (also) B
= B (as) (well) (as) A

……………

次の配信は「飛行機・ホテル選びのポイント」「理学部紹介②」です。お楽しみに！

■□■今週のブログ……………

ブログを更新しました！

「札幌のラーメン、スープカレー食べ比べ」です。

<http://hokudaigi.blog119.fc2.com/blog-entry-1122.html>

■□■追伸……………

小吉は吉より運勢が良いというのを最近知りました。お正月に引くのが楽しみです。（文・1・きなり）

最近寒くなってきたので、朝おふとんから出るのがつらくなってきました（総理・1・あすのん）

○バックナンバーはこちらから

<https://hokudai-coop-gi.com/mail/mail.html>

○配信停止はこちらから

`%url/https:out:ouen23stop%`

○北大生協学生委員会のブログはこちらから

<http://hokudaigi.blog119.fc2.com/?cat=22>

○質問等はこちらまで

北大生協学生組織委員会

jukensei_ouen@coop.hokudai.ac.jp
